

令和8年第1回 曾於市議会定例会

一般質問通告一覧表

質問者	【通告第8】 山中 雅人 議員	
質問事項	質問の要旨	質問の相手
1 公民連携事業について	<p>① 本市が進めている公民連携事業において、タナカホームが交渉権者として決定された。 その評価結果を見ると、品質・技術提案とマスタープラン・地域価値の評価点が他の事業者と比べて高かったが、その内訳は何か。</p> <p>② 60区画まで拡張可能性があるとのことだが、敷地は現在の面積で足りるのか。 また、日本語教室、コワーキング等の整備とはどのようなものか。</p> <p>③ エリア開発におけるタナカホームの関わり方は、どのようなものになると考えられるのか。</p> <p>④ 条例に基づく公民連携事業は、今後大隅町や財部町での提案も考えられるのか。</p>	市長
2 今後の財政再建策について	<p>① 本市は令和9年度より公債費の返還が30億円を超えてくるため、財政運営が厳しくなることが予想される。 また、ふるさと寄附金制度も高所得者の寄附に制限が設けられることが協議されており、頼り切ることも注意すべき段階にある。 本市の財政を市長はどのように認識しているのか。</p> <p>② 本市の人口は、昭和50年の49,765人から令和8年で31,433人と大きく減少しており、今後の人口に見合った形での公共施設の統廃合が問題となってきている。 今年度より個別施設の検討委員会を立ち上げることだが、その委員会はどのようなメンバーで議論されるのか。</p>	市長

令和8年第1回 曾於市議会定例会

一般質問通告一覧表

質問者	【通告第9】 瀬戸口 恵理 議員	
質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>1 学校の負担軽減と子どもの学ぶ環境について</p>	<p>① 本市の小中学校の教員数並びに特別支援教育支援員（学校活動支援員）等の人員は十分か。</p> <p>② 令和6年第3回定例会の一般質問でも質問した教員業務支援員（スクール・サポート・スタッフ）の取組は。</p> <p>③ 令和3年度から令和7年度にかけて市内全ての小中学校に導入されたコミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）の状況は。</p> <p>④ 本市の学校運営協議会の委員の構成や開催回数、主な活動内容は。</p> <p>⑤ 熟慮と議論によって問題の解決を目指す対話である「熟議」の取組状況は。</p>	<p>市長 教育長</p>
<p>2 不登校児童生徒への支援について</p>	<p>① 不登校児童生徒の状況（過去3年間を含む）は。</p> <p>② 不登校の予防や支援への取組は。</p> <p>③ 令和8年度当初予算において、関連の新規事業はあるか。</p> <p>④ 不登校児童生徒の進路等の追跡調査はされているか。</p>	<p>市長 教育長</p>

令和8年第1回 曾於市議会定例会

一般質問通告一覧表

質問者	【通告第10】 中 菌 和 樹 議 員	
質問事項	質 問 の 要 旨	質問の相手
1 国政の動向と本市の姿勢について	<p>① 国政の動向について、本市では自治体として評価や分析をどのように行っているか伺います。</p> <p>② 新聞やテレビ・ラジオに加え、インターネットやSNSで日夜、国政についての報道や議論を市民が得やすい環境になっています。 自治体として国政の動向を捉え、準備をしておくことで、市民の信頼を得ることにもつながると考えますが、市長の考えを伺います。</p>	市長
2 学校教育環境について	<p>① 本市の小学校17校、中学校3校、高等学校1校について、本市ならではの教育方針や特色など伺います。 また、共通する課題点・問題点があれば併せて伺います。</p> <p>② 教育現場では全国的に、課題の「多様化・複雑化・困難化」が進む一方、人員不足や業務の多忙化が重なり、学校教員の負担は増加している状況ですが、本市における現況をどのように把握しているか伺います。</p> <p>③ 課題解決の方法の一つとして、学校と保護者だけではなく、地域の人々との連携体制の構築は重要です。 その中でも「学校運営協議会」（コミュニティ・スクール）について本市の取組を伺います。</p> <p>④ 本市の将来を担う子どもたちの「知・徳・体」の育成を目指すための、より良い学校環境の充実を図ることが、曾於市の魅力を高め、地方創生につながると考えますが、市長の考えを伺います。</p>	市長 教育長

3 地方創生と 市民連携につ いて	<p>① 過疎地域として区分される本市の持続的発展のため、どのような人材や団体が求められるか、市長の考えを伺います。</p> <p>② 熊本県八代市など各地で「未来創造塾」という地方創生につながる活動があるが、本市でも把握しているか伺います。</p> <p>③ 本市の様々な魅力をさらに高め、発信し、また、地域課題の解決に総力をかけて取り組む、行政と産業と市民団体が横断的な連携を取れるような構造作りと人材育成について、市長の考えを伺います。</p>	市長
-------------------------	---	----